

## 1 法人運営部門

### ○定例理事会・評議員会・監査の実施

5月・9月・12月・3月に定例理事会・評議員会を開催。5月に監査を実施。

## 2 地域福祉活動推進部門

### (1) 福祉教育・啓発活動

#### ○社協だよりの発行事業

地域住民の皆様へ地域福祉活動の紹介や情報提供として、社協だよりを年3回発行しました。住民福祉講座、小学生対象のボランティア事業、地区活動等を掲載し理解を求めました。(9・10・3月号を発行。1回6,200部。)

#### ○手話・点字講習会の実施

##### 「手話講習会」

鞍手郡身体障害者福祉協会聴覚部・鞍手手話の会「六岳」の方々の協力により、障がい者福祉及びボランティア活動の推進として、「平成26年度鞍手町手話講習会(入門)」を開講しました。

月	日	内 容
9	2	開講式・講義①「聴覚障害者の生活」
	9	第1講座・2講座(伝えあってみましょう)
	16	第1講座・2講座(伝えあってみましょう)
	30	第3講座(名前を紹介しましょう)
10	7	第4講座(家族を紹介しましょう)
	14	第5講座(数を使って話しましょう)
	21	第6講座(趣味について話しましょう)
	28	第7講座(仕事について話しましょう)
11	4	講義②「手話の基礎知識」
	11	第8講座(住所を紹介しましょう)
	18	第9講座(まとめ)
	25	第10講座(一日のことを話しましょう)
12	2	第11講座(一か月のことを話しましょう)
	9	第12講座(一年のことを話しましょう)
	16	第13講座(パーティのことを話しましょう)
1	13	第14講座(旅行のことを話しましょう)
	20	第15講座(病院のことを話しましょう)
	27	第16講座(学校のことを話しましょう)
2	3	第17講座(職場のことを話しましょう)
	10	第18講座(まとめ:選択学習)
	17	講義③「聴覚障害の基礎知識」
	24	受講生発表・閉講式

※22回コース(19回以上の出席で修了証書授与)、受講者13名(内11名が修了者)

※毎週火曜日実施(19:00~21:00)

## 「点字講習会」

「特定非営利活動法人 北九州市視覚障害者自立推進協会 あいず」より伊藤薫氏を講師に迎え、障がい者福祉及びボランティア活動の推進として「平成26年度鞍手町点字講習会」を開講しました。

開催日	主な内容	回数
6月2日～11月17日	①点字・点訳の基礎	10回
	②パソコン点訳	10回

※20回コース（16回以上の出席で修了証書授与）、受講者4名（内4名が修了者）

※毎週月曜日実施（19：00～21：00）

## ○子どもボランティアチャレンジの開催

### 第1回／福祉体験

子どもボランティアスクールでは、車いす体験、アイマスク体験などを通して、「福祉」に対する興味を子どもたちに持ってもらえるよう、取り組んでいます。普段接する機会の少ない活動、取り組みの紹介から、実は自分たちの身近なところにも気付かないところに様々な「福祉」が存在しているということへの「気づき」のきっかけ作りを目指しています。

8月1日（金）

車いす・アイマスク体験、点字で暑中見舞いを作成

参加者：12名

協力：点字サークルさつき

### 第2回／世代間交流

町老人クラブ連合会の協力で、高齢者との世代間交流を目的とした、グランドゴルフ大会を実施しました。世代間交流は単に高齢者と子どもの交流というだけでなく、自分が住んでいる地域、近所にこんなおじいちゃん、おばあちゃん、子どもがいるのだという、地域のつながりのきっかけ作りも視野に入れて実施しています。

3月14日（土）

参加者15名（老人クラブ連合会63名）

協力：鞍手町老人クラブ連合会

## ○保育園児への贈り物事業

鞍手町内3ヶ所の保育所園児に高齢者福祉給食利用者へのお便りのお礼として贈り物（折り紙・落書き帳等）を贈呈しました（年1回）。

## ○福岡県社会福祉大会参加事業

開催日	内 容
10月21日（火）	『助けて』と言える社会を目指して～生活困窮者支援の現場から～ 講師：認定NPO法人 抱樸 理事長 奥田 知志 氏 会場：クローバープラザ 参加者：当協議会より会長・事務局長が参加

## ○くらて元気まつり参加事業

くらて元気まつり（10月26日）において、社会福祉協議会（共同募金会）専用のブースを設けて、啓発と参加者向けのゲームを実施しました。また、盲導犬・聴導犬・一般募金への募金協力をいただきました。（後日、各関係団体へ送金しました。）

## ○地域住民のための屋外掲示板等設置事業

各区の要請により、審査を経て地域の公民館等に行事板・ホワイトボードを設置しています。平成26年度は屋外掲示板を立林区に設置しました。

## ○支え合いマップ作り事業

普段の住民同士の関わり合いを、線によって地図上に表すことでマップを作成します。必ず住民の方々と一緒に作成することで、地域のつながりを可視化、より地区のつながりを強化することを目的とした事業です。約50軒を一単位とし、26年度は10地区（弥生区、室木区、木月区、北区1～5組、北区6～8組、本町区、唐ヶ崎区、西区、永谷区、新延舟川区）で支え合いマップを行いました。

マップづくりを行うことで、独居者をはじめとした見守りの必要な人（個別課題）、空き家や地区活動の衰退等（地区課題）を、その地区の住民自らが把握するきっかけとなりました。また、そこから、回覧板の手渡し運動や地区イベントの活発化等、その地区独自の支え合いの活動が実施された地区もありました。

出てきた課題については、平成27年度実施予定の地域福祉活動計画策定の中で、鞍手町の「ニーズ」として対応を考えていきます。

また、鞍手町は福岡県内でも先進的に支え合いマップ事業に取り組んでおり、他市町村から視察依頼があったため、対応しました。

- ・うきは市（2回）
- ・志免町

※志免町については、北区区長をはじめとする地域住民代表3名にもご参加いただき、発表していただきました。

## ○社会福祉現場実習の実施

社会福祉現場実習として福岡教育大学より4名、福岡県立大学より2名、久留米大学より1名の学生を受け入れました。

## (2) 小地域福祉活動支援事業

### 「高齢者サロン活動支援」

町内では、行政区単位に地域高齢者の「生きがい作りや安否確認等」を目的としたサロン活動が行われています。

このサロンは、外出する機会を作る、参加者同士が交流することによって孤独感の解消や地域の支え合いの場として効果がある取り組みです。各サロンでは、お茶飲み・食事・レクリエーション等の活動が積極的に取り組まれています。

当協議会では、住民自らのサロン活動を地域へ広げるため、サロン説明会の実施や新規立ち上げ支援、セミナーの開催等を通して活動を推進しています。

### 「サロン活動の概要」

- ・ 平成 26 年度登録箇所数                      16 ヶ所（平成 26 年度は 1 ヶ所が新規設置）
- ・ 実施状況    延べ 175 回開催、延べ 3, 063 人が参加

### 「サロン活動支援（職員の派遣）」

	延べ回数	備考
説明会の実施	2	
サロンへの参加	12	活動支援
世話人会への参加	4	サロン実施に伴う打合せ会議
その他	7	新規立ち上げ支援 5、その他 2
計	25	

### ○鞍手町「ふれあい・いきいきサロン」連絡会

町内各サロン及び関係機関（福祉人権課・地域包括支援センター・教育課・県社協・町社協）が、情報交換や意見交換を実施し、サロン活動の普及・推進をはかるために連絡会を開催しました。

	開催日時	会場	延べ参加者数	備考
第 5 回	4 月 17 日（木） 10：00～12：00	研修室 AB	22	
町内サロン視察研修 （いきいきサロン若生会）	5 月 12 日（月） 10:00～13:00	弥生区 公民館	18	各サロン・くらで健康隊 13 名 関係機関 5 名
第 6 回	6 月 19 日（木） 10：00～12：00	研修室 AB	22	実習生 2 名を含む
第 7 回	8 月 21 日（木） 10：00～11：30	研修室 AB	19	
第 8 回	10 月 16 日（木） 10：00～12：00	研修室 AB	16	
第 9 回	11 月 20 日（木） 10:00～11:00	研修室 AB	18	サロン・健康隊のつどい開催 に伴い 11 月に実施。
第 10 回	2 月 19 日（木） 10:00～12:00	研修室 AB	15	
合計			130	

## ○平成 26 年度 サロン・健康隊のつどい

各サロン、くらて健康隊、関係機関と共にサロン活動の推進をはかっていますが、更なる連携体制の構築や活動の充実を目指して、「サロン・健康隊のつどい」を開催しました。

日程	主な内容	参加者
12月20日(土) 10:00~12:10 (受付9:30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開会</li> <li>○ 実践交換会                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講師(コーディネーター) 特定非営利活動法人 福岡県レクリエーション協会 専務理事 佐藤靖典 氏</li> <li>・ 発表者 い牟田ひまわりサロン・新中山楽しみ会・八尋区 いきいきサロン・くらて健康隊の各担当者</li> </ul> </li> <li>○ くらて健康隊『元気・健康宣言』</li> <li>○ 脳トレ・レク(カタツムリ等)</li> <li>○ 健康体操(憧れのハワイ航路・花は咲く)</li> <li>○ 閉会</li> </ul>	総勢 124 名  <b>【内訳】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各サロン 52 名</li> <li>・くらて健康隊 45 名</li> <li>・一般 6 名</li> <li>・来賓 7 名</li> <li>・講師 1 名</li> <li>・関係機関 6 名</li> <li>・社協 7 名</li> </ul>

## ○平成 26 年度 いきいきサロンフォローアップセミナー

平成 21 年度より「くらて健康隊養成講座」を開催しており、本年度は、昨年度に引き続き、世話人やボランティアを対象にした「フォローアップセミナー」を開催しました。

開催日時	① 前期 平成 26 年 10 月 23 日・30 日 ② 後期 平成 27 年 2 月 26 日・3 月 5 日 ※開催日は木曜日、時間は 13:30~15:30 (受付 13:00~) ※10 月 23 日・3 月 5 日は 15:45 に終了
会場	鞍手町総合福祉センター勤労者ふれあい棟 アリーナ
主な内容	① 前期 サロンで楽しめる遊び・レクリエーション、元気になれる健康体操等の復習、予防等の取組みについて学習。 ② 後期 前期で学習した内容の復習、アンケートの実施。
講師	特定非営利活動法人 福岡県レクリエーション協会 専務理事 佐藤 靖典 氏 (アシスタント 小林 昌子 氏)
参加対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、サロン活動に取り組まれている方(世話人・ボランティア等)</li> <li>・ くらて健康隊登録者(サロン活動推進員)</li> <li>・ 新たにサロンを立ち上げたいと考えている方</li> <li>・ 関係者(団体)等</li> </ul> ※ 後期では、前期を受講していない方も参加可
受講者数	① 前期 99 名 ② 後期 107 名 全 4 回で延べ 206 名(平均 51.5 名)

## ○くらて健康隊（サロン活動推進員）活動支援

養成講座終了後、継続的に学習内容を復習し、自主的にサロン活動等を支援できるよう、打合せ会議や定例会（復習会）、各サロンから支援要請があった場合の調整等も実施しています。

登録者数は56名（平成27年3月31日現在）。

主な活動	主な内容	延べ参加者数	備考
運営会議	定例会（復習会）前の内容協議、意見交換等。対象はくらて健康隊運営委員。 毎月定例会前の10:00より開催。	190	全12回 平均15.8名
定例会	サロンで取り組める脳トレ・健康体操等の復習会、意見交換等。 毎月第3金曜日の13:30より開催。 ※3月20日（金）は視察研修の受入れを兼ねる（佐賀県みやき町ハッスル隊）	379	全11回 平均34.4名
鞍手ふれあい夏祭り	西川・室木地区商工会主催の祭りで健康体操等を披露。		
	※実施日 8月30日（土）	43	
	※リハーサル 8月25日（月）	43	
ロコモ予防推進員養成講習会	町からの依頼により講習会に参加。 ※16名がロコモ予防推進員（ロコモメイト）の認定	16	
サロン活動支援	サロン開催時の支援等。	—	16サロン中、10サロンに健康隊が所属
くらて健康隊新聞（第8号）	平成26年度活動報告、定例会の様子を紹介。	—	発行数は700部（回覧配布）

## ○ふれあい・いきいきサロン研修会への参加

先進地の事例を学習し、町内サロン活動の充実や発展を目指し、県社協主催事業「平成26年度みんなが主役の元気な地域づくりセミナー」へ参加しました。

開催日時	内容	参加者
2月23日（月） 10:30～15:30 （受付9:30）	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演「つながり、支え合う、元気な地域づくりのススメ」 講師 日本福祉大学 社会福祉学部長 教授 児玉 善郎 氏</li> <li>地域で実践できるレクリエーション実演 講師 特定非営利活動法人 福岡県レクリエーション協会 専務理事 佐藤靖典 氏</li> <li>パネルディスカッション 大牟田市社協 蔵森 久美子氏他 （コーディネーターは 児玉氏）</li> </ul>	サロン7名 くらて健康隊12名 社協2名 合計21名

## ○視察研修の受入れ・講師派遣協力

他市町村の社協やサロン関係者の依頼により、視察研修の受入れや講師派遣の協力を実施しました。

視察団体	開催日時	会場	備考
須恵町 なめり 南米里ボランティアの会	11月18日(火) 10:00~11:30	上木月区公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>視察先 上木月区いきいきサロン</li> <li>参加者 鞍手町18名、須恵町12名</li> </ul>
佐賀県基山町 モンキーサロン	1月20日(火) 10:00~12:00	多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>3サロン、くらて健康隊による実践発表、交流会を実施。</li> <li>参加者 鞍手町10名、基山町16名</li> </ul>
北九州市 高見地区社会福祉協議会	1月24日(土) 10:00~13:00	弥生区公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>視察先 いきいきサロン若生会</li> <li>参加者 鞍手町39名、北九州市17名</li> </ul>
佐賀県みやき町 ハッスル隊	3月20日(金) 13:30~15:30	ふれあい棟 アリーナ	<ul style="list-style-type: none"> <li>視察先 くらて健康隊</li> <li>参加者 鞍手町43名、みやき町30名</li> </ul>
飯塚市鎮西地区社会福祉協議会(講師依頼)	2月2日(月) 13:30~15:30	鎮西地区公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師 いきいきサロン若生会 代表 西山 堅 氏(職員同行)</li> </ul>

## ○子育てサロン活動支援

平成21年度より、福岡県社会福祉協議会が実施する「子育て支援事業」の指定を受け、活動の支援を実施いたしました。鞍手町は現在、母子指導室を開放したフリースペースでの子育て支援を実施しておりますが、実際に子育て中の母親の仲間作りの場、子育ての悩みを相談し合える場がなく、子育てサークルを立ち上げたいという母親たちの声もあり、社会福祉協議会は子育てサークル「くらんべりい」の立ち上げの支援を実施、活動の支援をしました。

本年度も、運営の相談・手伝い、会場予約等の活動支援を行いました。今後も引き続き、支援を行っていきます。

## ○障がい児者サロン活動支援事業

町内在住の障がいある方や家族が気軽に集まれる場所づくりを関係者と共に進め、2ヶ月に一度（偶数月）、総合福祉センターで「ふうせんバレー・談話」等の余暇活動(サロン活動)を実施しました。

また、障がいのある方々が中心の活動を目指して、事務局会議（役員会）や運営会議を開催しています。

### 「実施状況」

	開催日	会場	参加者
第36回	4月6日(日)	運営会議（機能訓練室）	8名
		サロン（アリーナ）	25名
第37回	6月8日(日)	運営会議（機能訓練室）	19名
		サロン（アリーナ）	39名
第38回	8月3日(日)	運営会議（機能訓練室）	9名
		サロン（アリーナ）	30名
第39回	10月5日(日)	運営会議（機能訓練室）	10名
		サロン（アリーナ）	34名
第40回	12月7日(日)	運営会議（研修室 AB）	14名
		サロン（アリーナ）	34名
第41回	2月1日(日)	運営会議（機能訓練室）	10名
		サロン（アリーナ）	42名

※ 運営会議は11：00～11：45、サロンは13：00～15：00（受付12：30）

※ 各参加者数は、障がいのある本人（身体・知的・精神）・家族・ボランティア・支援者等を含む。

※ 運営会議は7月より実施。

### 「サロン参加者の詳細」

	身体	知的	精神	家族	ボランティア			一般 その他	支援者	合計
					高校	専門 大学	個人			
第36回	1	9	3	4			3		5	25
第37回		13	4	4	3		4	4	7	39
第38回	2	6	2	2	3		4	2	9	30
第39回	2	13	4	5		2	4		4	34
第40回	1	10	5	6	2		3		7	34
第41回	1	15	4	8		5	2		7	42
合計	7	66	22	29	8	7	20	6	39	204
平均	1.1	11	3.6	4.8	1.3	1.1	3.3	1	6.5	34



### ○あったかネット交流事業

町内の障がい児者福祉団体と社会福祉協議会が定期的に意見交換等を行い、団体を超えた交流事業を実施しています。

活動名	開催日時	会場	備考
ふれあい運動会	6月28日(土) 10:00~13:00	総合福祉センター アリーナ (運動会・昼食)	鞍手町や遠賀町の障がい福祉団体、ボランティア等との交流運動会の実施。  参加者 ・ 鞍手町 56名 ・ 遠賀町 24名 ・ 合計 80名
みかん狩り	11月16日(日) 10:00~14:15	太陽園(宗像市) 総合福祉センター管理棟 ロビー(昼食・レク)	昼食後、レクリエーション(ふうせん渡し)を実施。 参加者39名。
定例会	4月15日より9回 19:00~	総合福祉センター ボランティアルーム	各団体との情報交換、交流事業の企画、反省等を実施。 参加者は延べ73名。 (平均8.1名)
通信発行	年1回(8月)		あったかネット通信(No.7)を町内回覧配布。部数は約700部。

### (3) 福祉ボランティア活動支援

#### ○広報誌等点訳資料の送付

点字サークル「さつき」の点訳によって、当協議会が把握する視覚障がいのある方へ重要なお知らせや社協だより等の広報資料を送付し、情報提供を行いました。

※ 年間13回、延べ65名に送付

#### ○ボランティアニーズの受付・調整等コーディネート

各障がい児者団体や町内小学校等からの要請によって、ボランティア募集(イベント開催時)や各小学校が実施しているボランティア学習の調整を行いました。

## ○福祉教育読本「ともに生きる」配布事業

福祉教育読本「ともに生きる」を町内各小学校（6ヶ所）の5年生に配布し、福祉への理解を求めました。

文集配布先	部数
剣南小学校	37
剣北小学校	34
古月小学校	12
西川小学校	13
新延小学校	25
室木小学校	11
合計	132

※その他、鞍手町教育委員会・鞍手町中央公民館（3冊）に配布

## （4）当事者組織・団体・社会福祉関係団体との連携と支援

### ○障がい児者団体への支援

障がい児者団体から要請があった際、事業開催に向けた打合せや関係者への連絡、参加者の安全確認等の支援、レクリレーション用具の貸出し等を行いました。

- ・ **鞍手町手をつなぐ親の会（主に知的障がいのある大人と家族の会）**  
主に知的障がいのある大人と家族が所属している団体で、ボランティアや関係者と協力し、余暇活動等の地域活動を積極的に行っています。
- ・ **てんとう虫の会（主に知的障がいのある子ども・大人・家族の会）**  
特別支援学級及び養護学校の生徒・卒業生と家族、関係教諭等と共に様々な地域活動を実施しています。また、学習会や他地域の団体との交流や意見交換も積極的に行っています。
- ・ **高次脳機能障害者の会エール（高次脳機能障がいのある方と家族の会）**  
毎週木曜日に高次脳機能障がいのある方と家族が機能回復室に集まって、訓練・絵画・スポーツ等を行っています。支援要請があった際に活動に参加しています。
- ・ **各障がい児者団体からの要請による定例会・総会等への参加**  
その他、各団体からの要請により、定例会や総会等に参加し、意見や情報交換を行いました。

### ○筑豊ブロック直轄エリア社協連絡協議会への参加

筑豊ブロック直轄エリア社協連絡協議会定例会に参加。また、3月27日（火）には「本当に自立しているのか」と題して、講師福岡県社会福祉協議会 地域課地域部 生活支援課 鳥羽典子氏による職員研修会に参加しました。

## ○その他関係機関依頼による会議研修への参加

主な参加会議

- ・日常生活自立支援事業関係
- ・要保護児童対策地域協議会関係
- ・各サービス担当者会議
- ・鞍手町子ども子育て会議 他

## (5) 生活困窮世帯等への支援

### ○生活福祉資金貸付の相談業務（電話・来所相談）

資金種類	相談件数	貸付決定数
総合支援資金（離職者支援資金含む）	0	
福祉資金（緊急小口資金含む）	18	11
教育支援資金	5	1
不動産担保型生活資金	0	
償還相談	2	
その他	0	
計	25	12

実施主体は福岡県社協

### ○生活福祉資金一時生活資金貸付事業

生活保護法に基づく保護の申請を行い、扶助費が給付されるまでの生活に支障の恐れがある方に対して、少額の貸付を行う本会独自の貸付事業です（福岡県社協実施の生活福祉資金貸付制度との併用有）。

関係機関と連携をはかりながら貸付相談・償還業務等を実施しました。

	相談件数	貸付決定数	償還件数 (※)
生活福祉資金一時生活資金	6	6	5

※未償還分は平成 27 年度に償還済み（生活保護費の決定時期が平成 27 年度のため）

## ○NPO 法人抱撲への協力

近隣の北九州市で野宿生活を送られている方々を支援している「NPO 法人抱撲」にカンパ物資を提供しました。

- ・ 受付期間 平成 27 年 2 月 10 日（火）～2 月 24 日（火）
- ・ 搬入日 平成 27 年 3 月 2 日（月）
- ・ 物資の種類 金券類・タオル類・アメニティー類・寝具類・  
男性用下着（新品のみ）・その他  
※物資は、事前に確認を行い募集
- ・ 募集依頼団体 特定非営利活動法人 鞍手町ボランティア連絡協議会、  
自治労鞍手町職員労働組合、鞍手町男女共同参画ネット

## ○歳末見舞金贈呈事業

鞍手町内で在宅生活を送られている支援を必要とされる方々や鞍手町出身の施設入・通所者の方々等に歳末期に見舞金を贈呈しました。

### 「歳末見舞金内訳」

対象者	金額（円）
老人福祉施設等入所者へ（4 施設：11 名）	33,000
身体障害者更生施設等入所者へ（36 施設：59 名）	177,000
身体障害者更生施設等通所者へ（17 施設：59 名）	177,000
在宅寝たきり高齢者へ（16 名）	48,000
居宅心身障害児者へ（30 名）	90,000
鞍手乳児院へ	25,000
サンガーデン鞍手へ	25,000
特別養護老人ホームやすらぎ園へ	25,000
赤い羽根共同募金へ繰り入れ	15
合計	600,015

## (6) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力

### ○共同募金会鞍手町支会事業

貴重な地域福祉活動費である「赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金」の啓発活動や募金の取りまとめ等を行いました。

#### 共同募金実績額（平成 27 年 3 月 31 日現在）

種 別	金 額 (円)
戸別募金	2,471,700
街頭募金	31,916
イベント募金	30,321
法人（企業）募金	740,000
資材募金 ※原価代除く	284,099
一般募金	99,776
県共同募金会より	155
合 計	3,657,967

#### 歳末たすけあい募金実績（平成 27 年 3 月 31 日現在）

種 別	金 額 (円)
戸別募金	435,400
一般募金	164,600
県共同募金会より	15
合 計	600,015

## 3 福祉サービス利用支援

### ○日常生活自立支援事業の実施

実施主体は福岡県社会福祉協議会です。当協議会社会福祉士は支援員として、「認知症・知的障がい・精神障がい等」で判断能力が不十分なため、日常生活に困っている方を対象に、福祉サービスの利用や日常的金銭管理のお手伝いをしています。

支援計画は実施主体である福岡県社会福祉協議会の職員が立てますが、計画に基づいて、当協議会が実際の支援を行っています。

平成 26 年度は、7 名の障がい者の方に支援を実施。毎月の支払い（福祉サービス利用料の支払、生活費の管理と支払）、預貯金管理を実施しています。

#### 「年間活動状況」

	活動件数	活動時間	備考
合計	130	7,800	7 名（精神 3, 知的 4）

※電話・来所相談等の件数・時間数は除く

## ○各種相談事業の実施

### 「法律相談」

地域生活を送る中で生じた悩み事やトラブルの解決を目指し、弁護士 西村浩二氏による無料法律相談を毎月10日に実施いたしました（7月は台風のため、中止）。

相談事項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 生計													0
2 年金													0
3 職業・生業													0
4 住宅													0
5 家族			1		5			1	4	3	5	1	20
6 結婚													0
7 離婚		2	1										3
8 健康保険・衛生	3												3
9 医療													0
10 人権・法律			1						1				2
11 財産	4	3	2		2	1	6	8	6	6	3	2	43
12 事故													0
13 児童福祉・ 母子保健													0
14 教育・青少年													0
15 障害児・者福祉													0
16 母子・父子福祉													0
17 高齢者福祉													0
18 苦情													0
19 その他	1												1
合計	8	5	5		7	1	6	9	11	9	8	3	72



### ○福祉相談事業

住民の身近な困りごとや生活課題等に対応するため、本会職員が相談を受け、助言や専門機関への調整、福祉サービス利用支援等を実施しました。

※ 特に生活困窮問題（貧困問題・債務問題・住居喪失等）や医療ケアが必要な方への入院支援を実施

## 4 在宅福祉サービス

### ○車いす・アイマスク・点字機器等福祉機器の貸出し

支援を必要とされる高齢者や障がい者の方や町内の学校の福祉教育として車いす等の福祉機器貸出しをしました。

貸し出し状況

月	車いす	アイマスク 白杖	点字機器	レクリエーション 用具	プロジェクター スクリーン等
4	4			1	
5	2				
6	2		4	4	
7	3			4	
8	1		4	4	2
9	4				1
10	5	2	1	1	2
11	6	3		5	
12	3			1	
1	2			1	
2	2	2	1		
3	4			2	1
合計	38	7	10	23	6



### ○高齢者福祉給食サービス事業

70 歳以上の独居高齢者並びに高齢者世帯等で支援を必要とされる方を毎週水曜日の昼に訪問し、弁当を配布の上、利用者へ栄養のバランスの取れた食事を提供するとともに、安否確認を行っています。（民生委員・ボランティアの協力で実施。利用者負担金は一人一食200円。）

月	実施回数	延べ配食数	備 考
4	5	219	
5	4	189	
6	4	214	
7	5	276	
8	3	155	
9	4	206	
10	5	256	
11	4	213	
12	3	164	
1	4	197	
2	3	138	
3	4	181	
計	48	2,408	

### ○食の自立支援事業

おおむね 65 歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯又はこれに準ずる世帯等で調理が困難な高齢者等に対して、毎週火曜日と木曜日の夕食を業者に配布してもらい、栄養のバランスのとれた食事を提供するとともに、利用者の安否確認を行っている。（お弁当のサンコーへ委託。利用者負担金は1食300円）。

月	実施回数	延べ配食数	備 考
4	9	395	
5	9	431	
6	8	393	
7	10	499	
8	7	335	
9	9	436	
10	9	444	
11	8	396	
12	9	453	
1	8	420	
2	8	402	
3	9	423	
計	103	5,027	

※町からの受託事業

毎週火曜日・木曜日に実施

### ○在宅寝たきり高齢者への贈り物事業

70歳以上の在宅で支援を必要とされる高齢者を対象にソフトシート・尿取りパット・平オムツのいずれか一品を民生委員の方の協力によって配布しています。

※ 実施は夏季・冬季の年2回。各基準日より3ヶ月以上寝たきり等の状態に近い方で、鞍手町家族介護者介護用品等受給者（町の事業）は除く。

品目	受給者（延人数）	内訳	
ソフトシート	9	夏季 2	冬季 7
尿取りパット	12	夏季 6	冬季 6
平オムツ	4	夏季 3(M1・L2)	冬季 1(L1)
計	25	夏季 11	冬季 14

### ○虚弱高齢者等送迎サービス事業

補装具や車いすを利用されている外出が困難な高齢者等の支援を行うサービスです。主に通院時の外出支援を行いました。

## 26年度移送実績報告

	件数	時間 (時間)	走行 距離 (km)	目的別回数			
				通院	生活	余暇	合計
4月	59	128	1333	34	21	4	59
5月	42	87	1047	8	26	8	42
6月	51	93	1169	22	19	10	51
7月	51	88	1161	24	23	4	51
8月	44	85	1150	16	20	8	44
9月	58	117	1366	30	22	6	58
10月	62	107	1399	31	23	8	62
11月	63	105	1293	34	18	11	63
12月	64	99	1321	32	24	8	64
1月	57	99	1239	30	21	6	57
2月	63	98	1263	33	20	10	63
3月	52	91	1241	28	20	4	52
合計	666	1197	14982	322	257	87	666

## ○災害ボランティア研修

開催日	内 容
10月4日（土） 10月5日（日）	平成26年度災害ボランティアセンター設置運営訓練 会場：サンコスモ古賀（古賀市保健福祉総合センター） 職員2名参加
12月9日（火）	平成26年度災害ボランティアセンター運営管理者研修会 会場：クローバープラザ 職員2名参加

## 5 団体事務

### ○鞍手町老人クラブ連合会事務局

鞍手町老人クラブ連合会が実施する支援事業や健康づくり事業、スポーツ事業等各種事業に関する連絡や事務全般について行いました。

## 6 総合福祉センター指定管理業務

### ○総合福祉センターの維持管理業務

鞍手町総合福祉センター基本協定書（平成24年4月1日付）等に則り、施設予約業務、利用者への対応、維持管理に係る購入及び修繕等を実施しました。

また、月次報告書の作成（原則、毎月10日まで）や町の求めに応じて必要書類を提出しました。

※ 指定管理者が対応できない案件については、町と協議の上、実施。

### 「総合福祉センター使用件数（総合事務室受付業務）」

月	アリーナ	研修室等	多目的ホール等	備考
4	91	27	96	
5	105	31	94	
6	102	45	96	
7	106	43	114	
8	109	50	103	
9	109	44	103	
10	118	45	127	
11	110	40	113	
12	84	38	112	
1	83	28	106	
2	86	34	115	
3	114	29	102	
合計	1,217	454	1,281	

※ 福祉棟入館件数・トレーニングルーム使用件数は除く

※ アリーナは、ふれあい棟窓口取扱件数を含む

※ 年間利用者数・利用料は別紙

## ○総合福祉センター運営に関する経理業務

鞍手町総合福祉センター基本協定書（平成 24 年 4 月 1 日付）等に則り、適正な会計処理に務めました。

### 「主な業務内容」

- ・利用料入金処理 毎日（休館日を除く）
- ・利用料送金処理 月 1 回（原則、毎月 10 日まで。基準日を毎月 9 日に設定。）
- ・会計処理 原則、毎月 9 日、20 日、27 日、末日
- ・会計資料の作成 配当請求資料は年 4 回。その他、町の要請による資料作成は適宜。